

# 平成23年度高鍋町事務事業評価表

## ◎事務事業の概要

事務事業名	地場産業振興対策事業(新商品開発等)		基本目標	地場産業の振興			
担当課(局)・係	産業振興課	商工観光係	記入者	杉田 将也	評価者	長町 信幸	開始年度 H1 年度
評価状況	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 評価対象外 ※評価対象外を選択した場合は、その理由を下段から選んでください						
	理由	<input type="checkbox"/> 法定受託事務である <input type="checkbox"/> H24年度以降実施しない <input type="checkbox"/> その他(※下段に理由を記入)					

## ◎事務事業の目的・内容

事業の目的	対象(誰を・何を) 新商品の開発、需要の開拓、販路の拡大等を目的に新たに事業を行う団体 意図・目的 地場産業の振興による地域活性化を図る。							
事業の内容	補助対象経費:①新商品の研究開発に係る調査・分析等に要する経費(人件費を除く) ②新商品の展示会及び試食会等に要する経費 ③新商品の販路拡大のための市場調査等に要する経費 ④その他町長が適当と認めた事業に要する経費 補助率等:50/100以内(上限100万円)							
主な支出項目	22年度決算額	450	千円	23年度予算額	1,000	千円	事業従事者数 H22 0.05 人 H23 0.05 人	
	補助金	450	千円	国庫支出金		千円	22年度人件費 360 千円	
			千円	県支出金		千円	23年度人件費 357 千円	
			千円	地方債		千円	23年度予算額における一般財源の割合(H23) 100.0 %	
			千円	一般財源	1,000	千円	根拠法令・要綱等があれば記載してください	
		千円			千円	高鍋町地場産業振興対策補助金交付要綱		
町の補助事業	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国県補助			補助事業名 地場産業振興対策補助金				
	補助交付団体 高鍋町地場産業振興会会員ほか			補助金要綱 高鍋町地場産業振興対策補助金交付要綱				
	22年度	補助額	449,973	円	補助の形態	臨時的補助	23年度補助額	未定 円 終期 一 年度
		団体の決算額	1,057,167	円	昨年度までの補助金見直しの状況・検討委員会での決定事項等			
		補助の割合	42.6	%	補助金検討委員会の対象事業ではない。			
繰越額		0	円					

## ◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	1	
	2	
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	1	
	2	
	3	

## ◎達成状況

	指標名	単位	21年度	22年度	23年度
			目標値		
成果指標	0	実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
		目標値			
	0	実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
		目標値			
	0	実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
		目標値			
活動指標	0	実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
		目標値			
	0	実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
		目標値			
	0	実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
		目標値			

事務事業名	地場産業振興対策事業(新商品開発等)	担当課(局)	産業振興課
-------	--------------------	--------	-------

◎事務事業の評価

	評価する項目	点数	
		自己評価	委員評価
妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか	2	-
	◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか	2	-
	◎社会情勢(住民ニーズ)に適應しているか	2	-
	◎事業廃止による影響があるのか	2	-
有効性	◎目標に対して成果は得られているか	2	-
	◎すでに目的は達成されていないか	1	-
効率性	◎活動量の効果は実際に上がっているか	1	-
	◎費用対効果が十分に認められるか	1	-
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	1	-
合計(最高18点)		14	-

※町補助をしている場合のみ記入

公益性 (公平性)	◎公益性が高いか ※公益性:不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与していること	1	-
	◎行政では対応できない部分を、補助事業がカバーしているか	1	-
	◎町民の理解が得られる事業であるか	1	-
合計(最高4点)		3	-
その他			

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当者の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	毎年数件の相談があり、1、2件の申し込みがある。開発後の販路にも力を入れて欲しいが、取りかかりのアイデアなどは素晴らしいものがある。	今後の方向性																					
			<table border="1"> <tr> <td>拡充</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>廃止</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充					現状維持			○		縮小					廃止					廃止
拡充																								
現状維持			○																					
縮小																								
廃止																								
コスト																								

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎商品開発から販路開発までの一貫補助体制が必要と考える。 ◎特産品の開発は観光産業の目玉となりえるものであり事業継続するべきと考える。 ◎開発商品の販路拡大のための方策を要検討と考える。
	コスト	現状維持	
	委員評価	-	
	外部評価	-	